牛房　良嗣　議員

半端じゃできん！性根を入れて取組め！

牛房　高齢者にかかわる医療費、介護費は平成17年度には94億円に達し、一般会計歳出91億円を上回り、更に8億円余のお金が一般会計から持ち出される非常事態、費用の高騰に歯どめをかけ抑制するため3つの提言をしたい。

一つ目は現状の健康課を介護予防と生活習慣病予防の専門部隊に編成し、課名も健康対策課（室）に改め責任と権限を明確にした組織に変更する。

町長　現在チームをつくり機構改革を検討させている十分考慮し組織の見直しを考えたい。

牛房　二つ目は高齢者のくらしの面、健康の面の実情を把握した上で対策施策をたて実践すべきであり、単にお上からの指示に従うだけでなく志免町の実情にあった独自の施策をすべきである。そのためには先ず高齢者の実態調査から着手すべきである。

町長　実態の把握がなければ先に進まないことはよく理解できる。検討する。

牛房　三つ目は格差社会の進むなか高齢者の暮らしが一段と厳しくなることは予測できる。福祉面での救済や孤立化を防ぐ対策など早めに検討しておくべきである。病院にかかりたくてもかかれない介護を受けたくても受けられない、これらの人に対して行政はどう対応、救済していくのか考慮すべきである。

町長　十分に議論し、隅々まで光が届くように広く情報を収集していきたいと考える。

写真　高齢者健康対策

助村　千代子　議員

いのち輝く食育

助村　食に関する状況は、各世代でさまざまな課題を抱えている。個人や家庭だけでなく行政・地域・学校など町全体で取り組むことが課題解決に向け重要ではないか。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん運動」を国民運動として展開している。教育行政の中でこの運動をどのように進めて行くのか。

教育長　子どもの活動を支援するため、住民に対して仕掛けをつくっていかなければならないと思っている。

助村　朝ごはんの欠食率を5年間で0にすることは、保護者が一生懸命取り組むことだがPTAとしての取り組みは。

教育長　PTAの主体的活動は聞いていない。

助村　PTAは社会教育団体。社会教育課の中で子育連・青少年問題協議会で何か協議・施策は行われているのか。

教育長　何も検討していない。議題としても提案していない。協議の中でも出ていない状況。

助村　食育推進計画の策定は。

健康課長　作成していない。22年までに早い方がいいと思う。計画を作ったらいいのではと考える。

妊産婦に優しい環境づくりを

助村　妊娠初期は外見からはわからないため交通機関などで周囲に理解を得られないので母子手帳交付時にマタニティマークキーホルダーなどを配布されては。

町長　妊産婦の方に心配りできるよう普及させ推進していく。

写真　マタニティーマーク

丸山　真智子　議員

総合計画の達成度は

丸山　町長の任期も半年余り。総合計画の総括を。

町長　16年度で達成率は8割程度だ。

丸山　実態と違う。5年経ち、見直しはしないのか。

町長　数値目標がないので付加した見直しが必要。

丸山　住民自治のまちづくりをするにはまちづくり条例とか自治基本条例を制定していただきたい。

町長　進んでいる自治体もある。協働のプロジェクトからも提言があるので検討していく。

丸山　先進地を調査研究して欲しい。次回の選挙についての意思表示は。

町長　気力、体力は十分あるので御支援いただくなら続投したい。

小学校の英語導入についての考えは

丸山　小学校英語の条件整備として来年度文科省の予算概算要求に約38億円が盛り込まれた。導入するのか。

教育長　文科省が決定すれば導入する。

丸山　すでに特区を活用して効果を上げている市もある。調査研究が必要では。

学校教育課長　文科省からの指針が示されていないので答えられない。

丸山　通達がきてからするのではなく、きちんとしたコンセンサス、方針をもっていただきたい。

増やしたい子育て応援企業・店

丸山　協賛店舗を町がホームページ等で紹介し、PRに努めている自治体もあるが。

町長　商工会と連携し、努力したい。

写真　外国人指導助手による授業

野上　順子　議員

町を挙げての健康づくりを

野上　若いときに元気な体をつくらなければ元気な高齢者はつくれないと思う。乳幼児・小中学校・生涯学習における健康づくりの取り組みは。

町長　町を挙げた運動として取り組み、その効果に期待をしたい。今からの重要な課題だととらえている。

虐待の起こらない子育て支援を

野上　一年前にできた虐待防止条例が生かされたものにしないといけないその後の状況は。

子育て課長　虐待の件数は16年度から引き継いだ分も入れて12件あり、対応として、各種団体と連携をしネットワーク会議を行った。

野上　12件の虐待はショックである今後も細かい配慮をお願いしたい。

どうするのか志免保育園

野上　志免保育園を20年度には民営化も含め考えてもらえるものではなかったのか。

町長　財政も厳しい現状であり、当面は現状の保育園での運営をしていきたい。

野上　何回も一般質問してきた。敷地も狭い。同じ保育料も払っている中で、本当に子どもの健康も考えたなかで、あの場所で本当にいいのか。民営化ありきで、志免保育園の子どもへの思いがなかったのが非常に残念である。まだこのままの状況を続けるのか。

町長　優先順位でするなら急がなければと思うがしばらくは辛抱していただきたい。

写真　大的交差点横の志免保育園